陸自、横田基地第459空輸中隊と交流

JGSDF shares connection with 459th AS

March 9, 2016

Original text by Osakabe Yasuo
374th Airlift Wing Public Affairs

陸上自衛隊東部方面ヘリコプター隊第1飛行隊（立川駐屯地）が3月4日、横田基地第459空輸中隊を訪れ、ホイスト（ワイヤーを使用した吊り下げ・吊り上げ救助装置）を使った救難救助を実演した。

（写真1）訪問した陸上自衛官たちを歓迎し、言葉を交わす第459空輸中隊UH-1Nパイロットのカニエル・トラパニ大尉（右）。

1

（写真2）横田基地上空を飛行する陸上自衛隊機UH-1Jイロコイ（下）と米軍輸送機C-130Hハーキュリーズ（上）。

UH-1Jは、陸上自衛隊（東部方面航空隊）東部方面ヘリコプター隊第1飛行隊所属。C-130Hは、横田基地第36空輸中隊に所属している。

2

（写真3）陸上自衛隊東部方面ヘリコプター隊第1飛行隊によるホイストを使用した救難救助の実演を見る横田基地第459空輸中隊の隊員たち。

同、陸自第1飛行隊は、昨年の関東・東北豪雨で鬼怒川河川氾濫が発生した際、1時間のうちに104人と4頭の犬を救助した。

3